静岡県歯科医師国民健康保険組合

国民健康保険保健事業の実施計画
・第３期データヘルス計画
・第４期特定健診等実施計画

（令和６年度～令和11年度）

令和６年４月

目次

Ⅰ．基本情報
　１．被保険者数

　２．記載事項と留意点
　　（１）基本的事項
　　（２）現状の整理

Ⅱ．健康医療情報等の分析と課題

Ⅲ．計画全体

Ⅳ．個別の保健事業

Ⅴ．その他

Ⅵ．特定健診等実施計画

第3期データヘルス計画

Ⅰ　基本情報

（2023年3月31日時点）

被保険者	被保険者等の基本情報

		全体	%	男性	%	女性	%
国保被保険者数（人）合計		7,806	100	2,257	100	5,549	100
	0～39歳（人）	3,879	49.6	912	40.4	2,967	53.4
	40～64歳（人）	3,090	39.5	892	39.5	2,198	39.6
	65～74歳（人）	837	10.7	453	20.0	384	6.9

※ 性・年齢階層別一覧表は、別表として添付する。

２－１．（１）基本的事項

２－１．（１）①計画の趣旨	・平成25年に閣議決定された「日本再興戦略」において、国民の健康寿命の延伸のための予防・健康管理の推進に資する新たな仕組みづくりとして、保険者による「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組が求められることとなった。令和２年度に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020（骨太方針2020）」において、保険者のデータヘルス計画の標準化の取組の推進が掲げられた。 ・このことを踏まえ、静岡県が掲げた共通評価指標を参考に健康・医療情報を活用したPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、第３期データヘルス計画を策定する。 ・健康課題に応じた保健事業を実施することにより、併せて「医療費の適正化」の実現を目指す。 ・また、保健事業の中核をなす特定健康診査及び特定保健指導の具体的な実施方法を定める「特定健診等実施計画」について、「データヘルス計画」と一体的に実施する。
２－１．（１）②計画期間	令和６年度～令和11年度
２－１．（１）③実施体制	この計画を推進するにあたり、役員、組合会議員、各郡市支部長、支部事務所、静岡県、静岡県国保連合会等の関係機関及び関係者の協力を得ながら連携に努める。

２－１．（１）③関係者連携	

保険者及び関係者	具体的な役割、連携内容
１．（４）①国保組合	被保険者の健康の保持増進を図り、病気の予防や早期回復を図るために、関係機関と連携して、被保険者の健康課題を分析し、計画を策定する。計画に基づき、効果的・効率的な保健事業を実施して、個別の保健事業の評価や計画の評価をし、必要に応じて、計画の見直しや次期計画に反映する。
１．（４）②都道府県（国保部局）	被保険者の健康の保持増進のために、保険者が、効果的・効率的に保健事業を実施することができるよう、関係機関との連絡調整や助言等の技術的支援、情報提供等を通じて、積極的に保険者を支援する。
１．（４）③都道府県（保健衛生部局）	保健衛生部局は、都道府県の健康づくり施策を担っていることを踏まえ、国保部局の求めに応じて、保健師等の専門職が技術的な支援を行う。
１．（４）④国民健康保険団体連合会及び保健事業支援・評価委員会、国民健康保険中央会	計画の策定等の一連の流れに対して、保険者を支援する。計画立案の考え方や評価指標の設定の考え方を提示するなど、保険者や地域の特性を踏まえて支援する。また、KDBシステム等を活用し、健康・医療情報を分析して、分析結果やその活用方法等を県や保険者に提供する。
１．（４）⑤保健事業・支援・評価委員会	計画策定支援や個別の保健事業の実施支援等の実績を踏まえ、これまでの支援経験や構成員の幅広い専門的知見を活用して、保険者への支援等を行う。

２－１．（２）現状の整理

２－１．（２）①保険者の特性	被保険者は静岡県にある歯科医院に勤める歯科医師及び従業員で構成されており、男性は60代、女性は20代の割合が高くなっている。
地域資源の状況	各郡市支部による広報や人間ドック受診結果の提出をしてもらい、受診率向上を図る。
２－１．（２）②前期計画等に係る考察	特定保健指導の実施率の低さが課題。保健指導を実施できる医療機関が少なく、ICTの活用がうまくいかなかったのが原因。

※項目名の前の数字は、手引きの見出しの番号。

Ⅱ　健康医療情報等の分析と課題

①健康・医療情報等の大分類	②左記の大分類のうち、健康・医療情報等の分析に必要となる各種データ等の分析結果	参照データ（別添分析資料）	③健康課題との対応
被保険者数の推移	・被保険者は男性が減少傾向であるが、女性は増加傾向にある。男性は60代、女性は20代の割合が高くなっている。	図表01	
医療費の分析	・参考指標の外来受診状況標準化比では、脂質異常症の男性の標準化比が県を大きく上回っている。 ・レーダーチャートからは、入院の１日当たり医療費点数、外来費用の割合が県を上回っており、入院の１日当たり医療費点数は、狭心症、脳梗塞、がん等において高くなっている。ただし、入院率や在院日数は低いことから、入院の医療費は高くないといえる。 ・医療費の負担が大きい疾患は、小児科、乳がん、糖尿病、関節疾患、高血圧症、脂質異常症の順で高くなっている。これらの疾患の標準化比をみると、女性の不整脈、男性の前立腺がんが高くなっている。 ・全般的に外来の医療費が高く、小児科、糖尿病、乳がん、高血圧、脂質異常症の医療費が1～5位となっており、入院では不整脈と食道がんの医療費の標準化比が男女ともに高くなっている。 ・標準化医療費の差を見ると、食道がん、前立腺がん、クモ膜下出血、乳がん、肺がんが高くなっている。男性では食道がんや肺がんクモ膜下出血の差が大きく、女性では、乳がん、大動脈瘤、膵臓がんの差が大きい。	・参考指標 ・図表02、03 ・図表04、05、06	B
特定健康診査・特定保健指導等の健診データ（質問票を含む）の分析	・特定健康診査受診率は年々、少しずつ上がっている。 ・特定保健指導の実施率については、数%と低く推移している。 ・健診検査値は、標準化比が高いものとして、LDLが男女ともに高くなっている。血糖、拡張期血圧は男性が高くなっている。 ・参考指標からは、運動習慣のある者の割合が県を大きく下回っている。脂質異常症有病者の割合が県を上回っている。	・共通評価指標 ・参考指標 ・図表07、10 ・図表13、14	A・B・C
レセプト・健診データ等を組み合わせた分析			
その他			

Ⅲ　計画全体

保険者の健康課題	被保険者の健康に関する課題		
①項目	②健康課題	③優先する健康課題	④対応する保健事業番号
A	特定保健指導実施率が経年的に低く推移しており、メタボ該当者の生活習慣改善意識が低い。	✓	2
B	脂質異常症有病者（LDL-C160mg/dl以上）の割合が県を上回っており、医療費においても外来の脂質異常症の標準化比や入院の医療費も高くなっている。		1,2
C	運動習慣のある者の割合が経年的に低い。		2,3
D			

解決すべき健康課題と保健事業の対応づけ

⑬項目	⑭データヘルス計画（保健事業全体）の目標を達成するための戦略	
A	ICTの活用	未実施者の調査、分析

データヘルス計画全体における目的	抽出した健康課題に対して、この計画によって目指す姿（目的）・目標・評価指標								
⑤項目	⑥データヘルス計画全体における目的	⑦評価指標	⑧計画策定時実績	⑨目標値					
			2022年度（R4）	2024年度（R6）	2025年度（R7）	2026年度（R8）	2027年度（R9）	2028年度（R10）	2029年度（R11）
A	特定保健指導実施率を向上させ、生活習慣病の重症化を予防する	特定保健指導実施率	5.2%			18%			30%
B		脂質異常症有病者（LDL-C160mg/dl以上）の割合	14.4%			12.2%			10%
A	生活習慣病を予防する	特定健康診査受診率	64.5%			67%			70%
C	生活習慣を改善する	運動習慣のある者の割合	28.7%			35%			40%

（注１）太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。　（注３）目標値は、必要な年度に記載。
（注２）実績年度が異なる場合には、欄外等に注釈を記載。

個別の保健事業		
⑩事業番号	⑪事業名称	⑫重点・優先度
1	特定健康診査事業	1
2	特定保健指導事業	2
3	糖尿病性腎症重症化予防事業	3
4	後発医薬品促進事業	4
5		
6		
7		
8		

Ⅳ　個別の保健事業

事業番号　1	①事業名称	特定健康診査事業（第４期特定健診等実施計画-1）

②事業の目的	・受診勧奨事業、人間ドック受診結果を把握することで、特定健康診査受診率の向上を目的とし、ひいてはメタボリックシンドローム該当者の減少を目指す。 ・メタボリックシンドロームに着目し、内臓脂肪の蓄積を把握することにより、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病の予防を図る。
③対象者	40～74歳の被保険者
④現在までの事業結果	過去3年の特定健診受診率：R元年度 57.8%、令和2年度 58.3%、令和3年度 63.1%

⑤今後の目標値

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績	⑧目標値					
		2022年度（R4）	2024年度（R6）	2025年度（R7）	2026年度（R8）	2027年度（R9）	2028年度（R10）	2029年度（R11）
アウトカム（成果）指標	（中長期）内臓脂肪症候群の該当率の割合	10.0%			8.5%			8%
アウトカム（成果）指標	（短期的）特定健康診査受診率	64.5%	65.0%	66.0%	67.0%	68.0%	69.0%	70.0%
アウトプット（実施量・率）指標	来年度対象者へ案内（39歳の方）	（R5）100%			100%			100%
アウトプット（実施量・率）指標	人間ドック結果報告書の取得率	92%			95%			100%
アウトプット（実施量・率）指標								

（注１）評価指標が複数ある場合には、適宜行を追加する。
（注２）太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	・委託の活用:契約医療機関等を利用した効率的・効果的な受診勧奨・実態調査の実施

⑩現在までの実施方法（プロセス）

【案内・周知】：毎年6月に個人ごとに受診券を送付。広報誌やホームページによる周知。
【勧奨】：2月時点の未受診者、来年度特定健診対象者に対して受診勧奨
【実施項目】：基本的な健診項目（診察、身体測定、血圧測定、血液化学検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査）、詳細な健診項目（眼底検査（医師が必要と認めた場合に実施）、血清クレアチニン検査、胸部X線、貧血検査、心電図検査、視力検査、聴力検査）
【実施回数】：年１回
【実施機関】：当組合と契約を交わした医療機関
【実施形態】：個別健診、集団健診
【自己負担額】：個人負担なし（全額組合負担）
【データの保管及び管理】：特定健診を委託している医療機関が国の定めた電子的標準様式により静岡県国保連合会に提出する。（人間ドックを受診した場合は健診結果を当組合に提出してもらう）データは原則5年間保存とし、国保連合会に管理及び保管を委託。

⑪今後の実施方法（プロセス）の改善案、目標

・未受診者の把握と調査（男女別、年齢別等）

⑫現在までの実施体制（ストラクチャー）

・特定健診受診者はがん検診助成対象とする。
・国保連合会にて受診勧奨ハガキの作成。
・各郡市支部推薦の医療機関等と委託契約、一部の郡市支部で集団健診を実施。

⑬今後の実施体制（ストラクチャー）の改善案、目標

・実態調査を実施し、未受診者の把握をする。

⑭評価計画

・未受診者に対して送るハガキやチラシの種類を年度ごとに変え、医療機関へかかりやすい通知方法を模索し、評価する。

Ⅳ　個別の保健事業

事業番号　2	①事業名称	特定保健指導事業（第４期特定健診等実施計画-2）

②事業の目的	メタボリックシンドロームに着目し、内臓脂肪の蓄積を把握することにより、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病の予防を図る。
③対象者	特定保健指導該当者（積極的支援該当者、動機づけ支援該当者）
④現在までの事業結果	過去3年の特定保健指導実施率：R元年 5.2%、R2年 5.0%、令和3年 3.8%

⑤今後の目標値

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績	⑧目標値					
		2022年度（R4）	2024年度（R6）	2025年度（R7）	2026年度（R8）	2027年度（R9）	2028年度（R10）	2029年度（R11）
アウトカム（成果）指標	【中長期】特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	9.5%			20%			40%
アウトカム（成果）指標	特定保健指導実施率	5.2%	10%	14%	18%	22%	26%	30%
アウトプット（実施量・率）指標	保健指導委託業者の実施件数	5件			10件			15件
アウトプット（実施量・率）指標								

（注１）評価指標が複数ある場合には、適宜行を追加する。
（注２）太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	・委託の活用:外部委託業者を利用した効率的　・効果的な受診勧奨 ・主に動機付け支援の人に働きかけをする

⑩現在までの実施方法（プロセス）

【案内・周知】：対象に利用券を送付。広報誌やホームページによる周知。
【実施内容】：保健指導の必要性ごとに「動機付け支援」、「積極的支援」に区別され、目標を明確化して指導を実施する。
【実施機関】：当組合と契約を交わした医療機関、委託業者
【実施期間】：初回指導実施してから3～6カ月
【自己負担額】：個人負担なし（全額組合負担）
【データの保管及び管理】：特定保健指導を委託している医療機関が国の定めた電子的標準様式により静岡県国保連合会へ提出する。（外部委託先の場合、XMLデータにより提出）データは原則5年間保存とし、国保連合会に管理及び保管を委託。

⑪今後の実施方法（プロセス）の改善案、目標

・初回同時実施できる医療機関等を増やす。

⑫現在までの実施体制（ストラクチャー）

・人間ドック受診当日に保健指導初回面接実施可。
・委託業者の場合、対面面談型と遠隔面談型（ICT)のどちらかを選択できる。

⑬今後の実施体制（ストラクチャー）の改善案、目標

・主に動機付け支援対象者に実施勧奨を行う。

⑭評価計画

委託業者の実施件数を毎年し把握し、評価する

Ⅳ　個別の保健事業

事業番号　3	①事業名称	糖尿病性腎症重症化予防

②事業の目的	・医療機関への受診勧奨通知を対象者全員に送付することで、医療機関への受診率向上を目的とし、ひいては人工透析患者数の減少を目指す。 ・糖尿病性腎症のリスク保有者における糖尿病の重症化を予防する。
③対象者	特定健診及び人間ドック健診結果から厚生労働省が示す抽出基準に基づき抽出し、医療機関に受診していない者、または前年度保健指導を受けた者、指導中の者。
④現在までの事業結果	保健指導を外部委託しているが、実施者がいない。

⑤今後の目標値

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績	⑧目標値					
		2022年度(R4)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム（成果）指標	【中長期】人工透析患者数	5人			3人			0人
アウトカム（成果）指標	対象者の医療機関受診率	30%			50%			100%
アウトプット（実施量・率）指標	保健指導の実施率	0%			50%			100%

（注１）評価指標が複数ある場合には、適宜行を追加する。
（注２）太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	・医療機関の早期受診を促す ・外部委託業者の専門職からの指導で数値改善を目指す

⑩現在までの実施方法（プロセス）

【案内・勧奨】：7月に対象者を抽出し、医療機関受診案内と保健指導案内を行う。7月に抽出した対象者の内、1月時点で医療機関を受診していない、保健指導を実施していない者に対して再度受診勧奨を行う。
【対象者】厚生労働省が示す抽出基準に基づき抽出し、一般医療機関（かかりつけ医）を受診していない者、または前年度の特定保健指導を受けた者、現在指導中ではない者。
【実施機関】：医療機関、委託業者

⑪今後の実施方法（プロセス）の改善案、目標

・対象者に身体状況の自覚を促す。

⑫現在までの実施体制（ストラクチャー）

・効果的な指導方法を促すよう、委託事業者との連携体制を構築。

⑬今後の実施体制（ストラクチャー）の改善案、目標

・保健指導を実施し、現在の状況を把握してもらい意識づけをする。
・指導後、必要であれば医療機関を受診してもらい、医師からのアドバイスをもらう。

⑭評価計画

・チラシや文書を2種類用意し、医療機関へかかりやすい通知方法を模索する。

Ⅳ　個別の保健事業

事業番号　4	①事業名称	後発医薬品促進事業

②事業の目的	被保険者の医療費負担軽減及び医療費の適正化を図る。
③対象者	被保険者全員
④現在までの事業結果	過去3年の後発医薬品使用割合：令和元年 72.2%、令和2年 74.5%、令和3年 75.6%

⑤今後の目標値

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績	⑧目標値					
		2022年度(R4)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム（成果）指標	後発医薬品使用割合	76.3%			80%			85%
アウトプット（実施量・率）指標	後発医薬品差額通知率	100%			100%			100%

（注１）評価指標が複数ある場合には、適宜行を追加する。
（注２）太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	・後発医薬品差額通知の送付

⑩現在までの実施方法（プロセス）

・後発医薬品差額通知
【対象者】服用している先発医薬品を後発医薬品に切り替えた場合に差額がある者
【実施回数】年6回
・後発医薬品希望カード
【対象者】全被保険者
【送付時期】7月の保険証切り替え時

⑪今後の実施方法（プロセス）の改善案、目標

⑫現在までの実施体制（ストラクチャー）

・後発医薬品差額通知の作成を国保連合会に委託。

⑬今後の実施体制（ストラクチャー）の改善案、目標

⑭評価計画

後発医薬品使用割合を毎年把握し、評価する。

Ⅴ　その他	
データヘルス計画の評価・見直し	計画に掲げる事業の状況及び目標の達成状況における総合的な評価は、計画の最終年度（令和11年度）、中間評価は中間年度（令和８年度）に実施する。 また、計画期間中においても、必要に応じて各事業の実施状況等を評価し、取り組み内容等について適宜見直しを図る。
データヘルス計画の公表・周知	本計画の公表は、ホームページへの掲載により行う。
個人情報の取扱い	個人情報の取り扱いについては、静岡県国民健康保険組合個人情報保護に関する規定及び国民健康保険組合における個人情報の適切な取扱いガイドライン（厚生労働省）等関係法令の定めるところに従い、適正に管理する。
その他保健事業	人間ドック助成、肝炎検査助成、がん検診助成、健康診断助成、インフルエンザ予防接種助成、肺炎球菌ワクチン予防接種助成、B型肝炎ワクチン予防接種助成、歯科健診助成、死亡見舞金、メンタルヘルス事業、健康家庭表彰、医療費通知、ジェネリック差額通知、育児図書配付

Ⅵ　特定健診等実施計画（第４期特定健診等実施計画-3）

１　保健事業の目標と年間スケジュール

（１）特定健康診査の年次目標

	R06	R07	R08	R09	R10	R11
対象者数（推計）	3,800人	3,820人	3,840人	3,860人	3,880人	3,900人
受診率	65%	66%	67%	68%	69%	70%
受診者数	2,470人	2,521人	2,573人	2,625人	2,677人	2,730人

（２）特定保健指導の年次目標

動機づけ支援

	R06	R07	R08	R09	R10	R11
対象者数（推計）	151	160	170	180	191	202
受診率	10%	14%	18%	22%	26%	30%
受診者数	15	22	31	40	50	61

積極的支援

	R06	R07	R08	R09	R10	R11
対象者数（推計）	106	112	118	125	131	138
受診率	10%	14%	18%	22%	26%	30%
受診者数	11	16	21	27	34	42

（３）特定健康診査・特定保健指導の年間スケジュール

実施時期	4～5月	6～7月	8～9月	10～11月	12～1月	2～3月
健診実施		↔	↔	↔	↔	↔
保健指導の周知・案内			↔	↔	↔	↔
保健指導実施			↔	↔	↔	↔
健診未受診者受診勧奨						↔
次年度対象者へ受診案内						↔
次年度準備						↔

２　特定健康診査の検査項目・特定保健指導の階層化

（1）特定健康診査の検査項目

○ 糖尿病や脳・心血管疾患（脳卒中や虚血性心疾患等）等の生活習慣病、とりわけメタボリックシンドロームの該当者・予備群を減少させることができるよう、保健指導が必要な者を的確に抽出するための検査項目を健診項目とする。

①基本的な健診項目
- ア）質問項目
- イ）身体測定（身長、体重、ＢＭＩ、腹囲）
- ウ）理学的検査（身体診察）
- エ）血圧測定
- オ）血中脂質検査（空腹時中性脂肪やむを得ない場合には随時中性脂肪、HDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ、LDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ）
- カ）肝機能検査（AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GT(γ-GTP)）
- キ）血糖検査（原則HbA1c検査、必要に応じて空腹時血糖）
- ク）尿検査（尿糖、尿蛋白）

②詳細な健診項目
一定の基準の下、医師が必要と認めた場合に実施。
- ア）眼底検査

③独自の健診項目
- ア）胸部エックス線
- イ）貧血検査（赤血球・血色素量・ヘマトクリット値）
- ウ）心電図検査
- エ）血清クレアチニン検査
- オ）視力検査
- カ）聴力検査

（2）特定保健指導の対象者の抽出（階層化）

○内臓脂肪の蓄積により、血圧高値・脂質異常・血糖高値等の危険因子が増え、リスク要因が増　加するほど虚血性心疾患や脳血管疾患等を発症しやすくなる。効果的・効率的に保健指導を実施していくためには、予防効果が大きく期待できる者を明確にする必要があることから、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因の数に着目し、特定保健指導対象者の階層化を行う。

<table>
<tr><th rowspan="2">腹囲</th><th colspan="3">追加リスク</th><th rowspan="2">④喫煙※</th><th colspan="2">対象</th></tr>
<tr><th>①血圧</th><th>②脂質</th><th>③血糖</th><th>40-64歳</th><th>65-74歳</th></tr>
<tr><td rowspan="3">≧85cm（男性）
≧90cm（女性）</td><td colspan="3">２つ以上該当</td><td></td><td rowspan="2">積極的支援</td><td rowspan="3">動機付け支援</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">１つ該当</td><td>あり</td></tr>
<tr><td>なし</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="4">上記以外で
BMI≧25kg/㎡</td><td colspan="3">３つ該当</td><td></td><td rowspan="2">積極的支援</td><td rowspan="4">動機付け支援</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">２つ該当</td><td>あり</td></tr>
<tr><td>なし</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">１つ該当</td><td></td></tr>
</table>

（注）喫煙の斜線欄は、階層化の判定が喫煙の有無に関係ないことを意味する。
　※質問票において「以前は吸っていたが最低1か月は吸っていない」は、「喫煙なし」として扱う。
①血圧：収縮期血圧130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
②脂質：空腹時中性脂肪150mg/dl以上又は（やむを得ない場合は随時中性脂肪175mg/dl以上）
③血糖：空腹時血糖（やむを得ない場合は随時血糖）100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上

別添　分析資料

静岡県歯科医師国保組合（令和4年度）　Ⅰ-1_【静岡県共通評価指標】

No	共通評価指標	県/保険者	H29	H30	R01	R02	R03	R04	傾向	傾き	抽出元
1	特定健康診査受診率	保険者	54.3	57.6	57.8	58.3	63.1	64.5		1.9	法定報告
		静岡県	38.2	38.7	38.7	35.2	36.7	37.8		-0.3	法定報告
2	特定保健指導実施率	保険者	2.8	5.5	5.2	5.0	3.8	5.2		0.2	法定報告
		静岡県	35.7	35.4	37.8	36.8	36.4	37.0		0.2	法定報告
3	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	保険者	33.3	37.5	33.3	6.3	30.0	9.5		-4.8	法定報告
		静岡県	22.6	22.2	21.7	17.3	21.6	22.2		-0.2	法定報告
4	HbA1c8.0以上の者の割合	保険者	－	0.9	0.8	0.5	0.8	0.3		-0.1	KDB
		静岡県	－	1.1	1.2	1.2	1.3	1.2		0.0	KDB
5	内臓脂肪症候群の該当率の割合	保険者	9.2	9.5	9.6	9.9	9.4	10.0		0.1	法定報告
		静岡県	16.5	17.0	17.6	19.1	19.0	19.3		0.6	法定報告
6	高血圧症の該当者の割合（高血圧Ⅰ度以上）	保険者	－	26.9	26.2	27.2	28.7	29.2		0.7	KDB
		静岡県	－	48.4	48.6	51.1	50.7	51.9		0.9	KDB
7	高血圧予備群の割合	保険者	－	10.1	10.9	11.3	12.0	12.6		0.6	KDB
		静岡県	－	11.9	11.8	12.3	12.1	12.9		0.2	KDB

No	参考指標	県/保険者	H29	H30	R01	R02	R03	R04	傾向	傾き	抽出元
1	高血糖者の割合（HbA1c6.5%以上）	保険者	－	4.1	4.5	3.9	4.2	4.3		0.0	KDB
		静岡県	－	9.0	9.5	9.3	9.4	9.4		0.1	KDB
2	運動習慣のある者の割合	保険者	－	28.8	29.0	29.1	28.9	28.7		0.0	KDB
		静岡県	－	42.0	41.6	41.0	40.8	40.9		-0.3	KDB
3	前期高齢者のうち、BMIが20kg/㎡以下の者の割合（65～74歳）	保険者	－	20.2	22.5	21.9	18.8	21.5		-0.1	KDB
		静岡県	－	20.6	20.6	20.3	20.7	21.6		0.2	KDB
4	50歳以上74歳以下における咀嚼良好者の割合	保険者	－	93.4	93.2	93.6	93.7	93.8		0.1	KDB
		静岡県	－	79.7	79.3	78.8	78.7	78.6		-0.3	KDB
5	入院重症度標準化比										
	虚血性心疾患	男性	－	78.9	99.2	39.1	29.5	178.9		13.0	KDB
		女性	－	159.3	148.8	70.3	0.0	0.0		-46.7	KDB
	脳内出血	男性	－	7.6	17.8	102.2	44.6	34.7		8.1	KDB
		女性	－	0.0	96.8	148.0	0.0	0.0		-9.7	KDB
	脳梗塞	男性	－	9.0	9.8	6.4	29.4	2.8		0.7	KDB
		女性	－	0.0	29.4	3.9	87.2	12.7		8.3	KDB
	腎不全	男性	－	153.5	118.1	161.9	44.9	1.6		-37.7	KDB
		女性	－	20.0	39.3	67.6	7.2	1.1		-7.0	KDB
6	外来受診状況標準化比										
	糖尿病	男性	－	72.1	71.4	69.1	68.1	70.3		-0.7	KDB
		女性	－	40.0	37.3	36.8	34.4	37.8		-0.7	KDB
	脂質異常症	男性	－	165.6	162.1	170.0	164.4	155.2		-1.8	KDB
		女性	－	93.2	87.1	95.8	93.9	93.1		0.7	KDB
	高血圧性疾患	男性	－	101.2	99.6	98.6	99.3	94.8		-1.3	KDB
		女性	－	78.8	76.8	78.5	84.6	80.6		1.1	KDB
7	脂質異常症有病者の割合（LDL-C160mg/dl以上）	保険者	－	16.0	15.6	17.0	15.7	14.4		-0.3	KDB
		静岡県	－	12.2	12.1	12.8	12.1	10.1		-0.4	KDB
8	多剤投薬者の数・率	保険者	－	1.2	1.2	0.7	0.8	0.9		-0.1	KDB
		静岡県	－	3.4	3.4	2.6	2.8	3.2		-0.1	KDB

※P1：R04データは令和6年1月更新。P2以降：R04データは、令和5年6月更新。

被保険者数（経年推移）

被保険者数（性･年齢階層/経年推移）

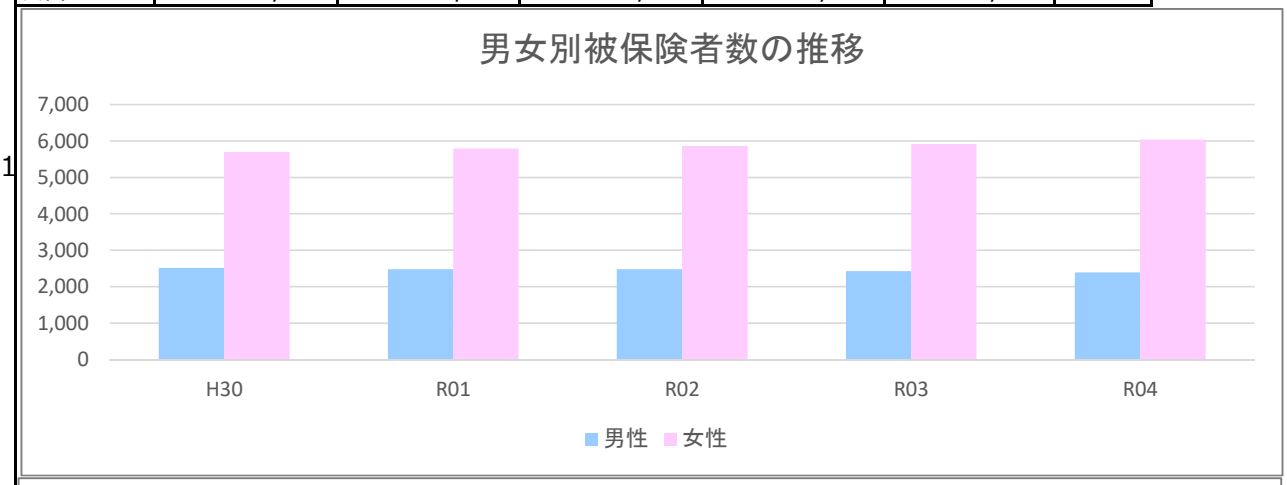
図表01

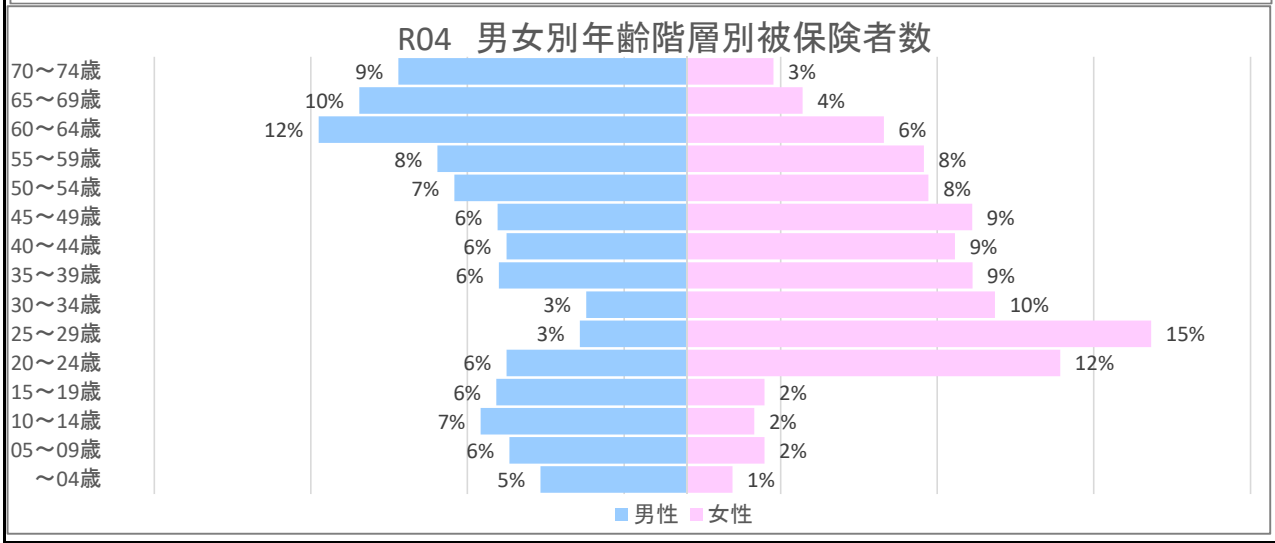
男性

年齢階層	H30	R01	R02	R03	R04	傾向
－ 39歳	1,078	1,055	1,063	1,012	993	
40 － 44歳	129	126	127	126	138	
45 － 49歳	181	165	157	143	145	
50 － 54歳	177	172	160	173	178	
55 － 59歳	283	266	258	218	191	
60 － 64歳	279	289	288	278	282	
65 － 69歳	240	232	231	250	251	
70 － 74歳	148	183	203	227	221	
合計	2,515	2,488	2,487	2,427	2,399	

女性

年齢階層	H30	R01	R02	R03	R04	傾向
－ 39歳	3,249	3,248	3,257	3,229	3,278	
40 － 44歳	448	483	482	499	517	
45 － 49歳	502	520	535	553	550	
50 － 54歳	480	478	465	470	466	
55 － 59歳	411	408	431	440	457	
60 － 64歳	294	331	333	349	380	
65 － 69歳	205	206	229	217	223	
70 － 74歳	106	121	136	158	167	
合計	5,695	5,795	5,868	5,915	6,038	



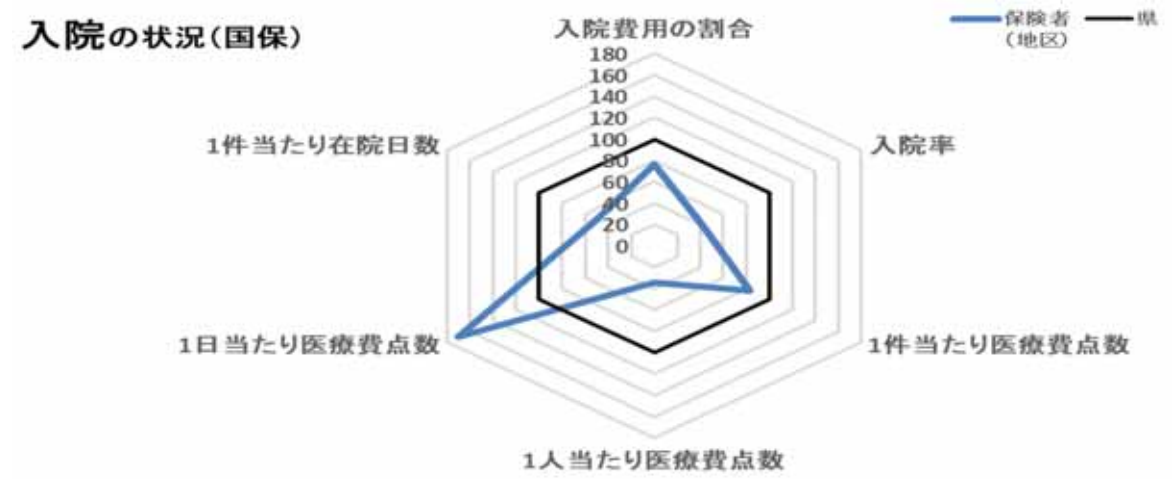


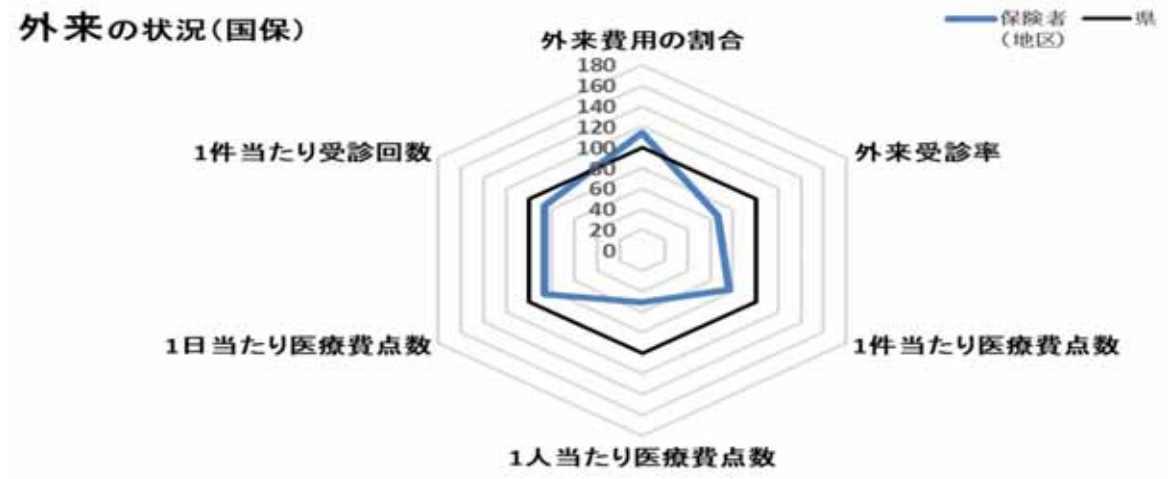
※S21_006_被保険者構成（H30-R04年度分）

Ⅱ-2.医療費の分析

国保レーダーチャート

図表02



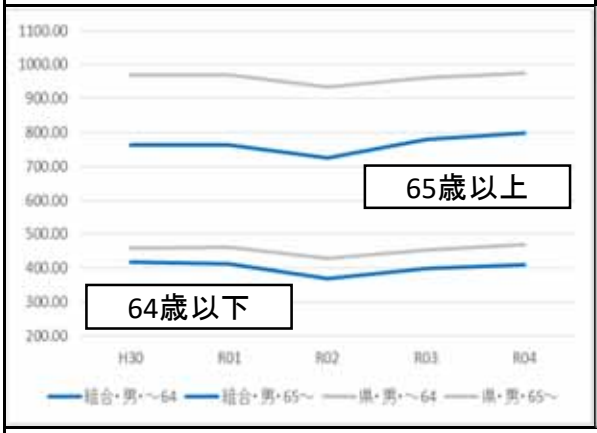


※KDBシステム_S21_001_地域の全体像の把握（R04度分）

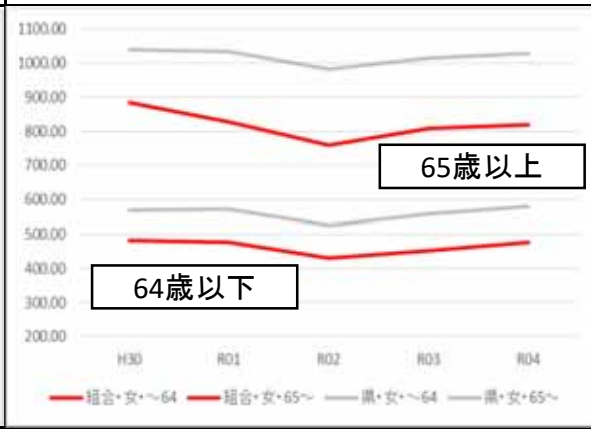
性・年齢階層別の医療の受診率

図表03

男性



女性

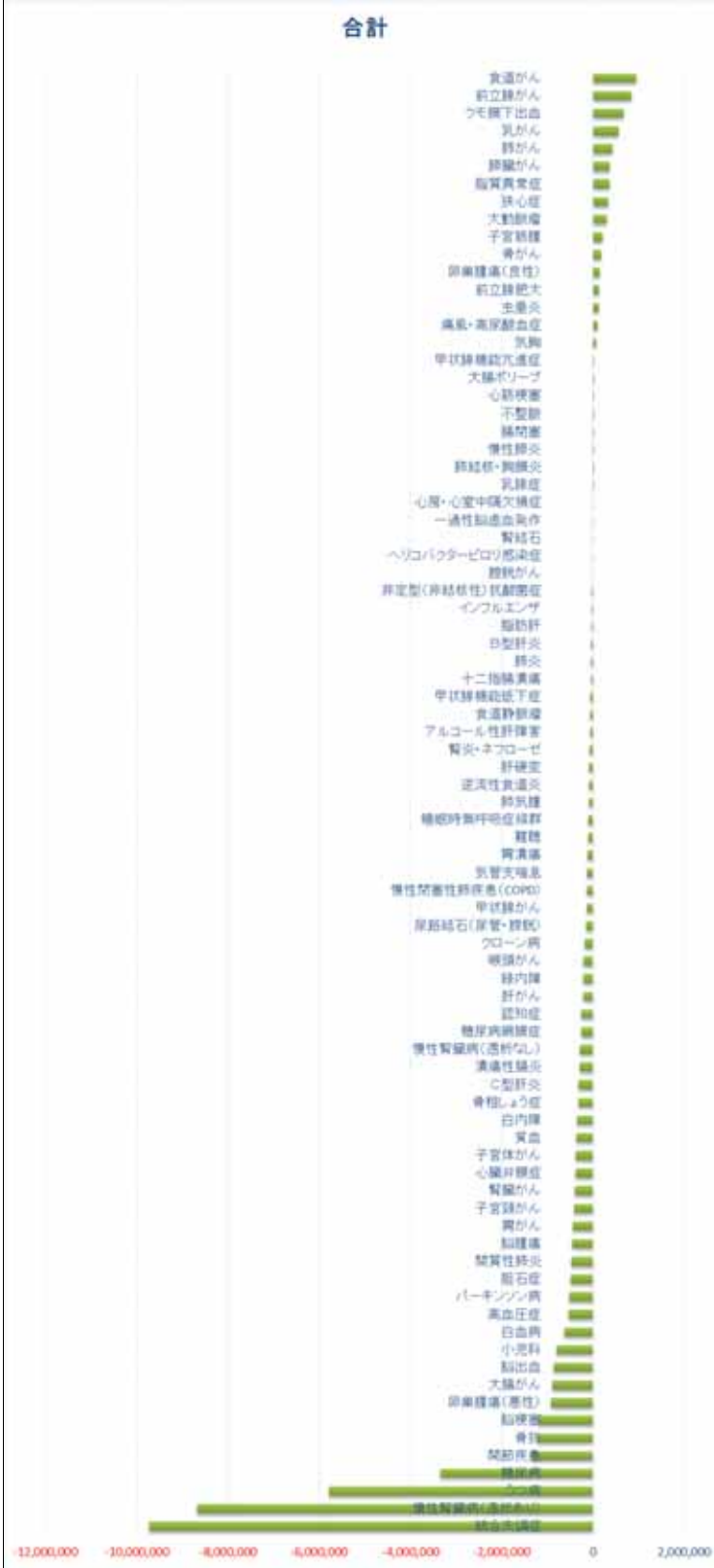


※KDBシステム_S25_003_医療費分析の経年変化（R04度分）

国保_医療費の負担が大きい疾患、標準化比						
図表04	医療費分析（２）細小分類				標準化比/対県	
	R０４年度				R01-R04年度(4年平均)	
	入外区分	細小分類	疾病別医療費	医療費割合	男性	女性
	合計	小児科	91,717,950	7.2	97.8	91.7
		乳がん	45,977,230	3.6	0.0	89.1
		糖尿病	38,900,160	3.1	67.3	35.3
		関節疾患	38,435,250	3.0	39.9	74.1
		高血圧症	33,468,420	2.6	96.6	79.7
		脂質異常症	31,403,900	2.5	157.7	92.5
		肺がん	28,430,000	2.2	131.4	28.2
		不整脈	27,711,100	2.2	101.1	113.6
		気管支喘息	26,126,080	2.1	106.5	81.6
		前立腺がん	17,116,870	1.3	170.7	0.0
	入外区分	細小分類	疾病別医療費	医療費割合	男性	女性
	入院	小児科	20,819,060	5.8	82.5	57.8
		肺がん	19,468,210	5.4	134.1	65.6
		不整脈	16,770,570	4.6	122.0	147.5
		食道がん	13,102,100	3.6	195.0	139.5
		乳がん	12,435,960	3.4	0.0	101.9
		狭心症	11,213,510	3.1	90.2	82.8
		クモ膜下出血	10,291,180	2.8	446.9	31.8
		骨折	9,969,670	2.8	28.4	40.5
		大動脈瘤	9,093,930	2.5	30.8	126.5
		関節疾患	8,632,970	2.3	27.8	40.6
	入外区分	細小分類	疾病別医療費	医療費割合	男性	女性
	外来	小児科	70,898,890	7.8	105.0	106.2
		糖尿病	36,795,670	4.0	69.7	35.9
		乳がん	33,541,270	3.7	0.0	85.7
		高血圧症	32,876,520	3.6	97.3	79.7
		脂質異常症	31,371,440	3.4	158.6	92.1
		関節疾患	29,802,280	3.3	44.5	86.0
		気管支喘息	25,812,420	2.8	113.3	84.7
		前立腺がん	15,919,640	1.7	206.9	0.0
		緑内障	11,466,060	1.3	107.9	86.9
		不整脈	10,940,530	1.2	81.5	83.5
	※医療費･割合：KDBシステム_S23_002_医療費分析（2）大、中、細小分類（R04度分） ※標準化比：KDBシステム_S23_005_細小分類（R01-R04）*国立保健医療科学院ツール *国立保健医療科学院ツール（医療費の疾患別内訳見える化ツールKDB細小82分類Ver1.7）					

細小分類_標準化医療費の差(対県）（国保）

図表05

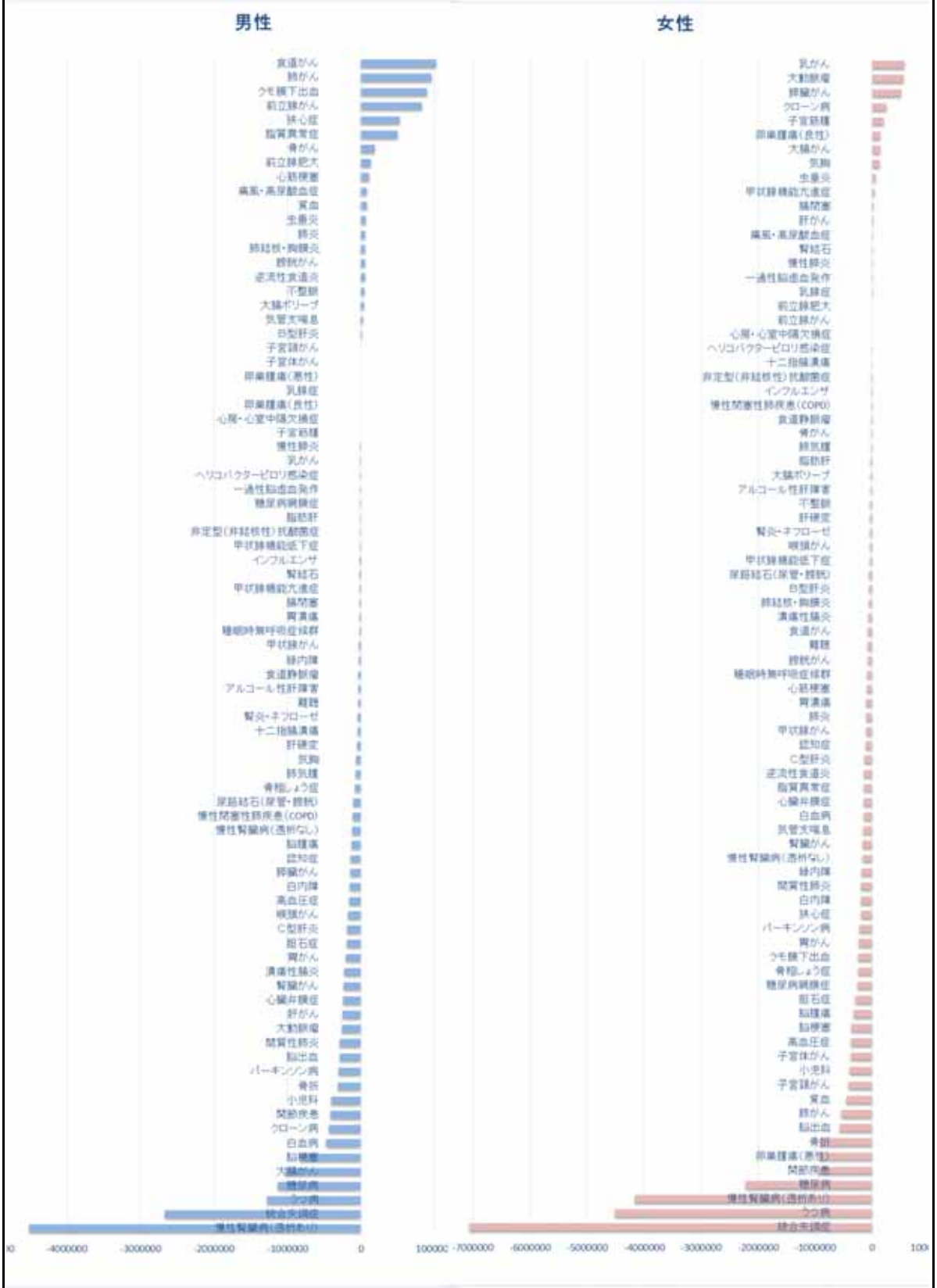


疾病	標準化医療費の差（対県）
食道がん	951,244
前立腺がん	835,560
クモ膜下出血	660,498
乳がん	560,275
肺がん	424,166
膵臓がん	366,234
脂質異常症	352,463
狭心症	327,947
大動脈瘤	293,747
子宮筋腫	203,992
骨がん	173,614
卵巣腫瘍（良性）	143,729
前立腺肥大	134,649
虫垂炎	132,229
痛風・高尿酸血症	94,787
気胸	67,551
甲状腺機能亢進症	22,602
大腸ポリープ	20,211
心筋梗塞	18,559
不整脈	17,020
腸閉塞	8,810
慢性膵炎	5,190
肺結核・胸膜炎	3,853
乳腺症	1,209
心房・心室中隔欠損症	0
一過性脳虚血発作	(922)
腎結石	(4,962)
ヘリコバクターピロリ感染症	(6,543)
膀胱がん	(19,067)
非定型（非結核性）抗酸菌症	(24,242)
インフルエンザ	(30,286)
脂肪肝	(33,194)
B型肝炎	(38,484)
肺炎	(39,181)
十二指腸潰瘍	(49,096)
甲状腺機能低下症	(50,413)
食道静脈瘤	(51,049)
アルコール性肝障害	(63,466)
腎炎・ネフローゼ	(73,935)
肝硬変	(81,335)
逆流性食道炎	(85,448)
肺気腫	(94,907)
睡眠時無呼吸症候群	(102,344)
難聴	(108,180)
胃潰瘍	(122,505)
気管支喘息	(128,508)
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	(130,027)
甲状腺がん	(130,483)
尿路結石（尿管・膀胱）	(153,832)
クローン病	(180,335)
喉頭がん	(211,552)
緑内障	(213,329)
肝がん	(219,583)
認知症	(254,426)
糖尿病網膜症	(261,139)
慢性腎臓病（透析なし）	(282,756)
潰瘍性腸炎	(290,948)
C型肝炎	(320,177)
骨粗しょう症	(322,870)
白内障	(346,570)
貧血	(373,492)
子宮体がん	(377,369)
心臓弁膜症	(384,642)
腎臓がん	(395,431)
子宮頚がん	(410,431)
胃がん	(437,587)
脳腫瘍	(452,799)
間質性肺炎	(481,399)
胆石症	(482,602)
パーキンソン病	(521,616)
高血圧症	(534,196)
白血病	(623,871)
小児科	(796,701)
脳出血	(867,911)
大腸がん	(886,897)
卵巣腫瘍（悪性）	(928,268)
脳梗塞	(1,197,043)
骨折	(1,230,307)
関節疾患	(1,358,144)
糖尿病	(3,349,238)
うつ病	(5,792,621)
慢性腎臓病（透析あり）	(8,678,103)
統合失調症	(9,731,483)
総計	**(38,998,106)**

※標準化医療費：KDBシステム_S23_005_細小分類（R04）
　*国立保健医療科学院ツール（疾病別医療費分析細小82分類　年齢調整ツールVer.1.1）

細小分類_標準化医療費の差(対県）（国保）男女

図表06

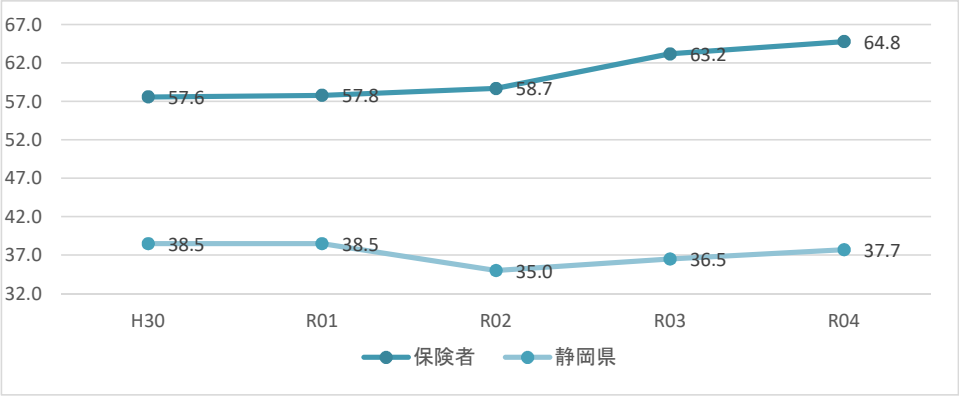


※標準化医療費：KDBシステム_S23_005_細小分類（R04）
　*国立保健医療科学院ツール（疾病別医療費分析細小82分類　年齢調整ツールVer.1.1）

Ⅱ-3.特定健診・特定保健指導

特定健康診査受診率（経年推移）

図表07

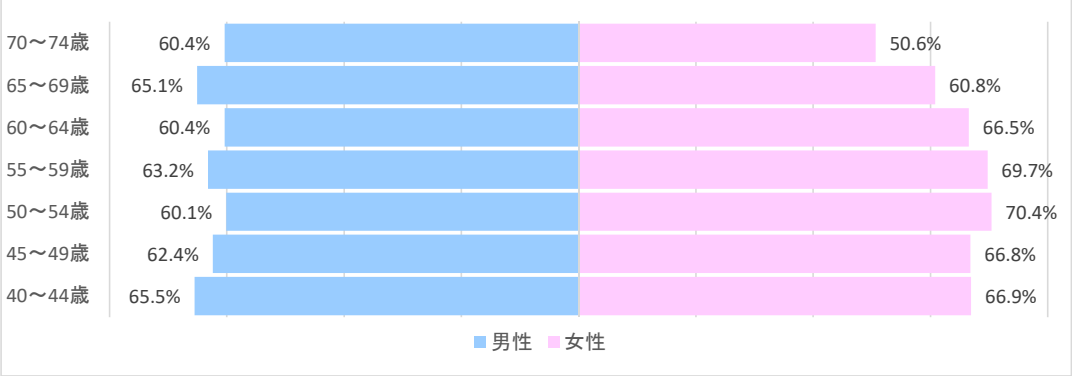


	H30	R01	R02	R03	R04
健診受診者	2,136	2,161	2,207	2,401	2,456
健診対象者	3,708	3,736	3,763	3,802	3,790
保険者	57.6	57.8	58.7	63.2	64.8
静岡県	38.5	38.5	35.0	36.5	37.7
同規模	39.3	39.8	36.0	38.8	40.4
国	37.5	37.7	33.5	36.1	37.6

※KDBシステム_S21_001_地域の全体像の把握（R04度分）

特定健康診査受診率（性・年齢階層）

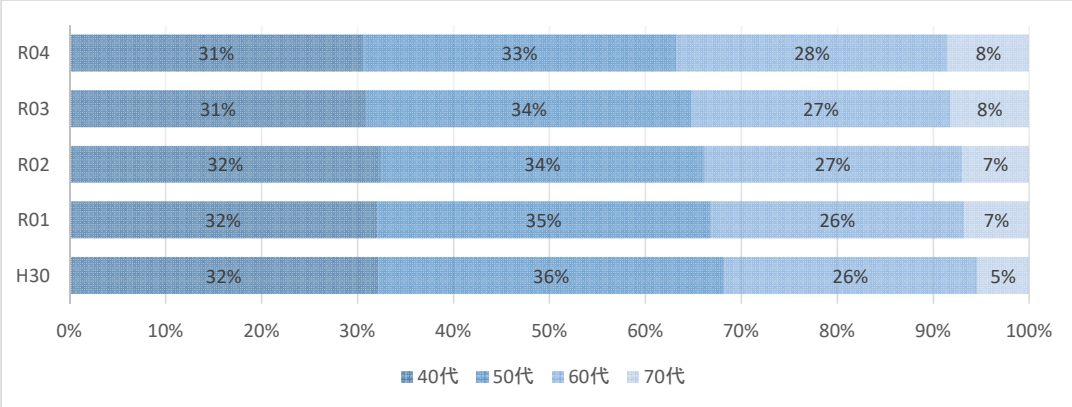
図表08



※KDBシステム_S21_008_健診の状況（R04度分）

特定健康診査受診者_年齢構成率（経年推移）

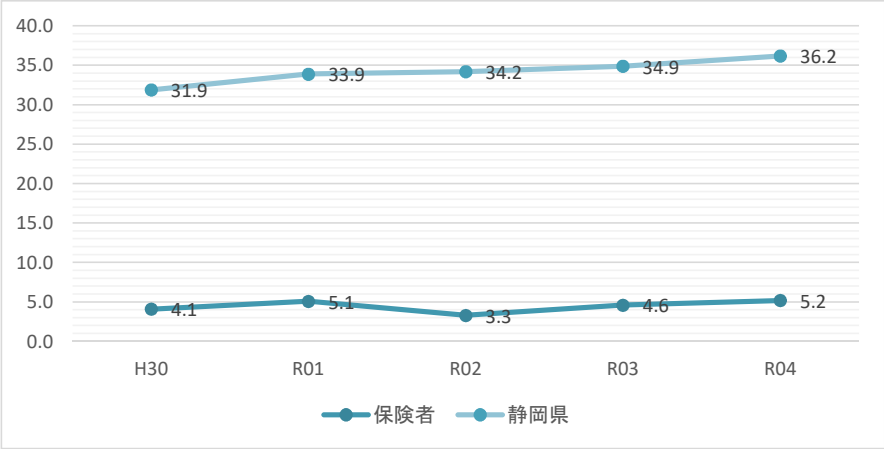
図表09



※KDBシステム_S21_008_健診の状況（R04度分）

特定保健指導実施率（経年推移）

図表10

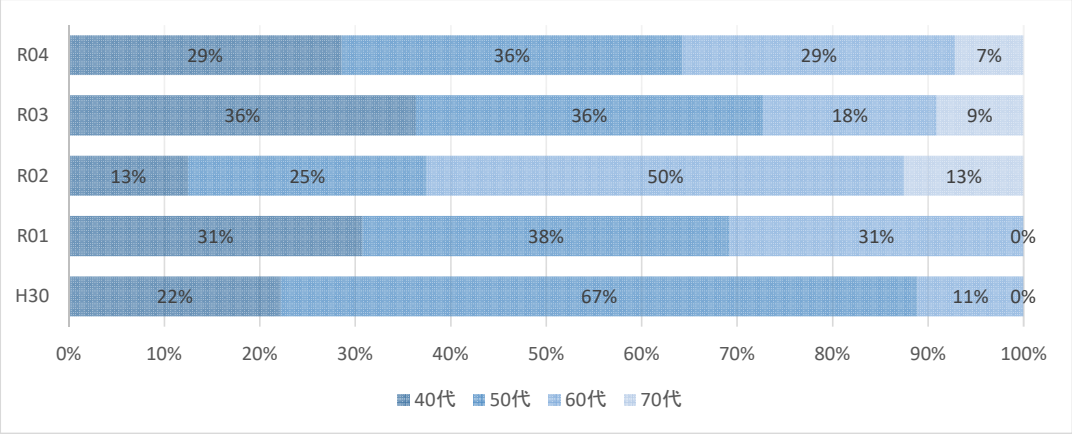


	H30	R01	R02	R03	R04
保険者	4.1	5.1	3.3	4.6	5.2
静岡県	31.9	33.9	34.2	34.9	36.2
同規模	6.6	7.2	8.5	9.7	10.4
国	23.8	24.2	23.8	24.0	24.9

※KDBシステム_S21_001_地域の全体像の把握（R04度分）

特定保健指導実施者_年齢構成率（経年推移）

図表11



※KDBシステム_S21_008_健診の状況（R04度分）

メタボリックシンドローム・予備群・非肥満高血糖

図表12

メタボ等			男性	女性	合計
メタボ	人数		202	43	245
	割合	保険者	24.6	2.6	10.0
		静岡県	30.9	10.3	19.3
予備群	人数		120	63	183
	割合	保険者	14.6	3.9	7.5
		静岡県	16.6	5.2	10.1
非肥満高血糖	割合	保険者			5.2
		静岡県			10.0

※KDBシステム_S21_001_地域の全体像の把握（R04度分）

健診検査値（国保）							
		R04		R01-R04(4年平均)			
		人数		該当者割合		標準化比/対県	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性
図表13	血糖　≧100	255	171	30.6%	10.1%	120.2	95.7
	LDL ≧120	430	827	59.9%	56.6%	112.9	105.9
	拡張期血圧 ≧85	238	190	28.2%	11.6%	108.2	89.7
	ALT(GPT) ≧31	181	340	25.4%	6.7%	100.6	76.8
	収縮期血圧 ≧130	342	412	42.0%	24.4%	99.2	94.7
	中性脂肪 ≧150	182	102	25.3%	6.7%	88.0	58.9
	腹囲　≧85,≧90	333	125	44.1%	7.8%	85.9	55.5
	HbA1c　≧5.6	373	548	43.0%	29.8%	80.9	73.2
	BMI　≧25	207	203	27.1%	12.1%	78.9	63.0
	HDL　＜40	39	5	5.8%	0.4%	76.0	36.0
	クレアチニン ≧1.3	10	3	1.3%	0.1%	67.2	82.5
	尿酸　≧7.0	11	2	2.3%	0.1%	13.6	6.0

※KDBシステム_S21_024_厚生労働省様式5-2健診有所見者情報（R01-R04年度）
*国立保健医療科学院ツール（「厚生労働省様式5-2健康有所見者情報」年齢調整ツールVer.1.6）

質問票							
		R04		R01-R04(4年平均)			
		該当人数		該当者割合		標準化比/対県	
	単位：%	男性	女性	男性	女性	男性	女性
図表14	時々飲酒	278	466	37.9%	31.6%	147.2	123.4
	３食以外間食_ほとんど摂取しない	306	269	41.6%	18.0%	139.0	120.8
	１日１時間以上運動なし	507	854	66.6%	55.3%	128.0	101.4
	咀嚼_何でも	699	1,420	94.5%	94.9%	117.7	109.4
	取り組み済み６ヶ月以上	173	234	23.4%	15.6%	116.9	92.2
	取り組み済み６ヶ月未満	76	187	10.3%	12.5%	116.0	114.2
	食べる速度が速い	282	327	38.2%	21.8%	111.7	88.2
	週３回以上就寝前夕食	175	262	23.1%	17.0%	108.3	118.3
	１日飲酒量（１～２合）	192	206	31.3%	19.3%	105.4	116.9
	１日飲酒量（３合以上）	39	7	6.4%	0.6%	105.3	33.3
	改善意欲あり	237	566	32.0%	37.9%	104.0	106.7
	保健指導利用しない	493	971	64.9%	63.0%	101.1	102.0
	１日飲酒量（１合未満）	290	813	47.3%	76.1%	100.3	99.9
	１回３０分以上の運動習慣なし	447	1,125	61.2%	76.3%	98.5	103.2
	睡眠不足	194	499	26.0%	32.6%	97.3	102.1
	食べる速度が普通	425	1,068	57.5%	71.3%	97.1	107.5
	改善意欲ありかつ始めている	95	241	12.9%	16.1%	95.5	90.0
	既往歴_心臓病	36	19	5.0%	1.3%	95.4	75.1
	週３回以上朝食を抜く	107	162	14.7%	11.0%	95.1	83.8
	服薬_脂質異常症	142	161	18.6%	10.4%	93.7	74.0
	飲まない	252	828	34.4%	56.1%	91.3	90.5
	１日飲酒量（２～３合）	93	43	15.1%	4.0%	88.1	73.9
	３食以外間食_時々	361	878	48.9%	58.8%	86.7	100.6
	服薬_糖尿病	55	20	7.2%	1.3%	83.2	44.2
	服薬_高血圧症	196	139	25.7%	9.0%	82.4	64.7
	２０歳時体重から１０kg以上増加	285	291	37.5%	18.8%	82.3	70.6
	歩行速度遅い	322	899	42.3%	58.4%	80.0	96.8
	改善意欲なし	158	266	21.4%	17.8%	79.8	95.5
	毎日飲酒	203	182	27.7%	12.3%	75.8	99.4
	３食以外間食_毎日	70	346	9.5%	23.2%	69.4	87.1
	食べる速度が遅い	32	102	4.3%	6.8%	65.5	77.0
	既往歴_貧血	18	260	2.4%	17.7%	56.4	78.9
	既往歴_脳卒中	13	9	1.8%	0.6%	53.3	54.5
	喫煙	100	100	13.1%	6.5%	52.5	67.1
	既往歴_慢性腎臓病・腎不全	2	2	0.3%	0.1%	40.5	31.4
	咀嚼_かみにくい	39	74	5.3%	5.0%	28.3	38.4
	咀嚼_ほとんどかめない	1	1	0.2%	0.1%	16.6	28.7
	１年間で体重増減３kg以上	0	0	0.0%	0.0%	0.0	0.0
	週３回以上夕食後間食	0	0	0.0%	0.0%	0.0	0.0

※KDBシステム_S21_007_質問票調査の状況健診有所見者情報（R01-R04年度）
*国立保健医療科学院ツール（質問票調査の状況　年齢調整ツール　Ver.3.6）